

リバーゼ		401000				
リバーゼ		担当部署				
検査オーダー						
患者同意に関する要求事項		特記事項なし				
オーダリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*1.頻用→				
	2	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→生化学→				
	3					
	4					
	5					
検査に影響する臨床情報		特記事項なし				
検査受付時間		8 : 15~16 : 00				
検体採取・搬送・保存						
患者の事前準備事項		特記事項なし				
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし				
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位		
1 全血	10 青	分離剤	8	mL		
2 他材料	10 青	分離剤	8	mL		
3 -	-	-	-	-		
4 -	-	-	-	-		
5 -	-	-	-	-		
6 -	-	-	-	-		
7 -	-	-	-	-		
8 -	-	-	-	-		
検体搬送条件		室温				
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体				
保管検体の保存期間		冷蔵・2週間(追加検査については、検査室に要問合せ)				
検査結果・報告						
検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間		当日中～翌日				

生物学的基準範囲		13~49 U/L (膵疾患の判別) 13~60 U/L (急性膵炎の鑑別) Junge, W. et al. Evaluation of the colorimetric liquid assay for Pancreatic lipase on Hitachi analyzers in 7 clinical centers in Europe, Japan and USA. Clin Chem Lab Med. 1999, 37, special suppl. p.469. 松井静代ほか. 新しい測定試薬「リキテック リパーゼ カラー」による血清リパーゼ測定の基礎的・臨床的検討. 医学と薬学. 1999, 41, p.489~496.			
臨床判断値		設定なし			
基準値				単位	U/L
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
13	49	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因		特記事項なし			
臨床的意義		膵リパーゼ活性測定の目的は、血中に逸脱したリパーゼ活性の変動から間接的に膵の病的変化を知ることにある。アミラーゼ、エラスターーゼ I、トリプシンなど他の膵酵素も同様の目的で用いられているが、測定の簡便性・膵疾患特異性からみて、リパーゼは最も優れたものといえる。 日本臨床第7版 433,2009			